

<取組方針>

～環境基本理念～

エオネックスグループは、文化や街づくりの基本は、「豊かな環境づくり・人づくり」であるということを重要テーマとし、「自然+人+未来」をコンセプトとして、創業以来培ってきた「温泉」と「環境」両輪の技術で環境保全に取り組んできました。これからも地域に密着した信頼される企業を目指し、地域社会や地球環境の保全を使命と考え、自然と共生できる脱炭素化・資源循環型社会のために貢献していきたいと考えています。

環境行動指針

私たちは、事業活動が環境に及ぼす影響を最小限にとどめるために、以下の行動に取り組めます。

- ① 省エネルギー活動により、二酸化炭素排出量を抑制し、地球温暖化防止に努めます
- ② 紙・プラスチック等の廃棄物削減とリサイクルを推進します
- ③ ペーパーレス化を推進し、資源の有効利用を図ります
- ④ 環境教育と環境保全活動を推進します

令和4年12月6日

株式会社 利水社

代表取締役社長 市山 勉

■ 環境負荷低減の取組

当社では、事業活動に伴う環境負荷を低減するための取組目標を掲げ、目標を達成するための具体的な取組を設定して取り組むこととしています。設定した取組目標と具体的な取組項目は、次の通りです。

<p>目標一</p>	<p>二酸化炭素の排出量を、2021年度を基準として2023年度までに 10%削減(6.5t-CO₂削減)する</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> <p>基準年(2021年度)の総排出量 64.5t-CO₂</p> </div> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">➡</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>目標年(2023年度)の総排出量 58.0t-CO₂ (▲6.5t,10%削減)</p> </div> </div>
<p>具体的な取組</p>	<p>(購入電力量の削減)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 本自社屋の断熱改修を行う(屋根・壁の外断熱、ペアガラス) ② 照明を高効率照明(LED)に交換する ③ 省エネ型のエアコンを導入する ④ エアコンのフィルターを3か月に1回定期的に清掃する ⑤ 照明・空調の電源オン、オフのルールを設定する <p>(自動車燃料の削減)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 走行距離とガソリン購入量の把握と見える化 ② エコドライブ(アイドリングストップ)の推進 ③ 車両のEV化(ハイブリッド自動車・電気自動車)の推進

<p>目標-2</p>	<p>廃棄物(事業系一般廃棄物)のリサイクル率を、2023年度までに60%とする</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>基準年(2021年度)リサイクル率 31%</p> </div> <div style="margin: 0 10px; font-size: 2em;">➔</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>目標年(2023年度)リサイクル率 60% (+29%)</p> </div> </div>
<p>具体的な取組</p>	<p>(廃棄物全体)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 分別回収ルールを周知徹底する ② 持ち込みごみの削減 ③ DM、チラシ、包装資材の受領をできるだけお断りする ④ クリアファイルを紙製に変更し、自社及びお客様のプラごみ、紙ごみ排出量を削減する ⑤ 事務用品の社内在庫を減らし、必要に応じて注文する <p>(紙ごみ)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 紙ごみの分別・定期回収 ② 機密文書は専門業者に委託して資源利用する <p>(プラスチックごみ)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 来客への呈茶をペットボトルから紙製に変更する ② 社内の自動販売機のペットボトルの割合を減らす ③ ウォータサーバを増設し、マイボトルを持参する ④ PET ボトルの分別と適切なリサイクルの推進 ⑤ プラスチック製品を紙、金属や環境負荷の小さいプラスチック製品への切り替えや、リサイクル可能な回収方法への変更を推進

目標-3	<p>水の総使用量を、2021年を基準として2023年までに5%削減する</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"> 基準年(2021年度)使用量 331m³ </td> <td style="text-align: center;">➡</td> <td style="text-align: center;"> 目標年(2023年度)使用量 315 m³ (▲16m³、5%削減) </td> </tr> </table>	基準年(2021年度)使用量 331m ³	➡	目標年(2023年度)使用量 315 m ³ (▲16m ³ 、5%削減)
基準年(2021年度)使用量 331m ³	➡	目標年(2023年度)使用量 315 m ³ (▲16m ³ 、5%削減)		
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① トイレ、洗面設備を節水型に順次切り替える水洗のエコバルブ化 ② 分析に使用する器具の洗浄方法の見直し・自動化検討 			

目標-4	<p>コピー用紙の使用量を、2021年を基準として2023年までに20%削減する</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"> 基準年(2021年度)使用量 1,000kg </td> <td style="text-align: center;">➡</td> <td style="text-align: center;"> 目標年(2023年度)使用量 800kg(▲200kg、20%削減) </td> </tr> </table>	基準年(2021年度)使用量 1,000kg	➡	目標年(2023年度)使用量 800kg(▲200kg、20%削減)
基準年(2021年度)使用量 1,000kg	➡	目標年(2023年度)使用量 800kg(▲200kg、20%削減)		
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① グループウェア、チャット、クラウドサーバ活用によるペーパーレス化 ② 電子契約、請求、経費精算システム導入による電子化 ③ ノートPCの導入推進 			

目標-5	<p>社内の取り組み体制の整備、環境保全に関する地域社会への貢献活動推進</p>
具体的な取組	<ul style="list-style-type: none"> ① 従業員向けに脱炭素・3Rに関するセミナーを開催し、意識向上を図る ② 社内横断組織として3R推進プロジェクトを設け、取り組み状況を定期的にチェックして必要に応じた見直しを図り、主体的かつ継続的に取り組む体制とする ③ 公衆トイレ掃除・地域清掃・植樹などのボランティア活動に参加・協力する ④ 自社HPに環境に関する取組を紹介する ⑤ グループウェアでCO2削減量などの実績値を見える化することで従業員の意識づけを強化する

■ 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画にそって環境保全活動を推進するために、社内の事業部横断組織として「3R 推進プロジェクト」を設け、全従業員が主体的かつ具体的な取組を実行します。